

令和3年5月
第118号

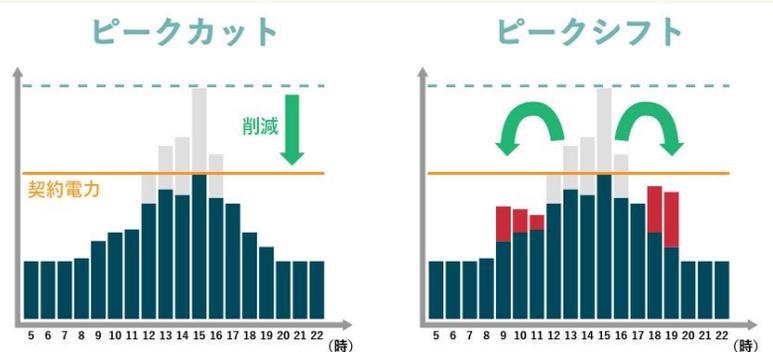
ひまわり通信

株式会社ココレイ ひまわり発電所

皆様こんにちは。設計技術科のイノウです。
初夏の日差しと爽やかな風が心地よい時期ですね。
それでは今月も、ひまわり通信にお付き合いください。

デマンドコントロールとは？太陽光発電を活用して電気料金削減

デマンドコントロールという言葉は、皆さんはご存知ですか？ デマンドとは、一般的に「需要」という意味で使われますが、ここでは「30分間の平均使用電力」のことを指します。業務用や高圧電力など電力会社とデマンド契約を結んでいる場合には、30分ごとに「デマンド値」と呼ばれる使用量が計測されています。このデマンド値をもとに、月々の基本料金が設定されているのです。基本料金は、過去1年間のうち最も高いデマンド値を出した月の値を参照します。例えば、普段のデマンド値が200kWであるのに対し、ある月のデマンド値が500kWと、いつもより300kWも上回ってしまったとします。そうすると、この高くなった数値を元に基本料金が設定されてしまいます。基本料金は1年間変更されることがないので、一度確定してしまうと節電しても大きな効果は得られません。そこで、日頃からピークを抑えて、できるだけ基本料金を削減するために行われるのが「デマンドコントロール」です。上手にデマンドコントロールするために、太陽光発電と蓄電池を活用するのがおすすめです。昼間などの使用電力ピーク時に太陽光パネルで発電した電気を使うことで、電力会社から電気を買う必要がなくなり、その分デマンド値を抑制できます。これをピークカットと言います。あるいは蓄電池に貯めた電気を活用して「ピークシフト」を行うことが可能です。ピークシフトは、電気料金が割安な夜間のうちに蓄電池を充電し、日中電気が必要となる時に溜まった電気を使用することで、ピークを移行させることを指します。太陽光発電は、デマンドコントロールのほかにも災害時や停電時の対策として役立ちます。電気の基本料金をできるだけ削減するためにも、太陽光発電設備を導入してみてもいいかもしれません。



世界の水事情を変える！？ 空気から水を生み出す機械

アクアテック株式会社（東京都品川区）が販売するAirlith（エアリス）は、電源さえあれば、世界中どこでも水を作り出す事が可能です。開発のきっかけは2011年東日本大震災。水道のインフラが断たれても、安全な飲水の確保がいつでも自由に行える—そんな未来を実現させるために、エアフィルターと、空気清浄機でも採用されている高性能HEPAフィルターで、人々が呼吸をしている空気中から埃や塵、花粉やPM2.5などの不純物をブロックし、水を分離します。よって、水を作ると同時に室内の空気清浄も行えるのです。気温や湿度にもよりますが、日本の年間平均で1時間あたり500mlのペットボトル1本分程の水を作り上げることが可能です。原水を必要としないので水道代は一切かからず、電気代は700~900円/月程。1年に1度のフィルター交換以外、ウォーターサーバーのように定期的に水のボトルを買う必要がなく、プラスチックごみの削減・水資源の保護に繋がります。重量約70kg、高さ1.3m x 幅34cm x 奥行48cm。オープン価格となります。



地域清掃を実施

4月26日（月）、社会貢献委員会の活動の一環で地域清掃を実施いたしました。会社周辺と、最寄りである稲荷通バス停周辺の清掃をいたしました。今後も地域に根差す企業として、清掃活動を継続して参ります。



タウンニュースで紹介されました



YSDGsの認証状をY井代表率5割以下

「設備のコンビニエンスカンパニー」として建築設備の依頼を受ける同社は、向陽学園への空気清浄機寄贈や横浜国立大学の学生らへの食糧支援に努める。

また、同社は目標13の気候変動についての取り組みとして、冷媒に使用する「代替フロン」の漏洩防止と完全回収に努める。

代替フロンはCO2の数倍から数千倍の温暖化作用を有するが、国内の回収率は5割以下。

SDGsに取り組みる企業を横浜市が認証する「YSDGs」の認定を受けた新井町の(株)ヨコレイ。認証の際、高く評価されたのは「地域の側面」だった。

「設備のコンビニエンスカンパニー」として建築設備の依頼を受ける同社は、向陽学園への空気清浄機寄贈や横浜国立大学の学生らへの食糧支援に努める。

また、同社は目標13の気候変動についての取り組みとして、冷媒に使用する「代替フロン」の漏洩防止と完全回収に努める。

「我々企業も地域のCSR活動の一環として地域に貢献したい」と話す。

有井さんは「数値の分母には空調機だけでなく自動販売機やウォーターサーバーなどのフロンも含まれる。一見、設備工事業の責任範囲外と思われかもしれないが、日常的にフロンを大量に扱う事業者の責任として、回収・破壊の推進や啓蒙に努めたい」と話した。

SDGs
横浜から未来を考える

地域と環境に注力

新井町・(株)ヨコレイ

このコーナーではSDGsに先進的に取り組む横浜市内の企業や団体、個人を紹介し

SDGs(持続可能な開発目標)って?

2015年に国連で採択された2030年までの国際目標。持続可能な世界実現のための17の目標を定めている。



(株)ヨコレイが取り組む目標の一部

☀️ヨコレイ太陽光発電 今月の実績☀️

(期間：4/6~5/6) ※ () 内は前月の実績

- 発電した電気量 : 1175.7 kWh (988.0 kWh)
- 東電への売電量 : 463.0 kWh (250.0 kWh)
- 売電金額 : 17,131円 (9,250円)

■この期間の横浜市の天気概況 <気象庁HPより>

※ () 内は前月の実績

- 日照時間 : 218.5時間 (191.1時間)
- 平均気温 : 15.2℃ (13.2℃)

私たちが『ひまわり通信』を担当しています



アゲナ カサノ イノウ クロダ

(株)ヨコレイ 太陽光発電専門サイト

ひまわり発電所

ひまわり発電所

検索

☎️ 0120-37-4501

(受付時間 9:00~18:00 土日祝日を除く)

※送付停止をご希望の方は、ご連絡ください※